

2019年6月24日

## 『投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI』の公表について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、2017年9月に「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」を策定・公表し、翌年6月にはこの定着度合いを客観的に評価できるようにするための成果指標『自主的なKPI』を公表しています。

今般、2019年3月末時点の当金庫の状況が纏まりましたのでKPIの内容を更新するとともに、より一層当金庫取組みの「見える化」を促進する観点から、新たに「投資信託の販売会社における比較可能な『共通KPI』」を公表します。

当金庫は、今後もお客さまの安定的な資産形成を図ることを最優先に、お客さまのニーズを理解したうえで、経験、知識、資産の状況や目的に照らし、最適な商品・サービスをご提案いたします。

記

### 《新たに公開する『共通KPI』の内容》

1. 投資信託運用損益別お客さま比率
2. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
3. 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

### 《更新する『自主的なKPI』の内容》

1. 投資信託残高の推移
2. 預り資産販売上位5商品
3. 預り資産の商品ラインアップ
4. 投資信託販売に占める毎月分配型の販売比率（金額ベース）
5. FP関連資格取得者数

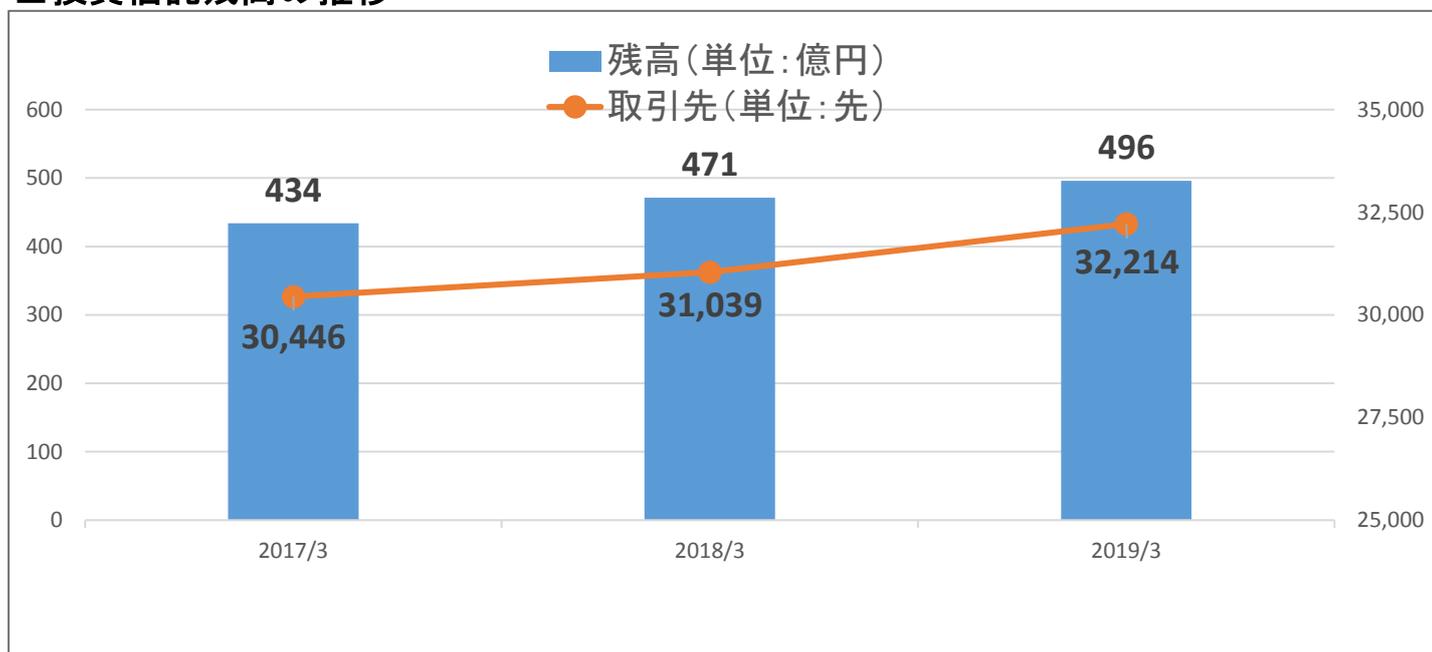
以上

☆本件に関するお問い合わせは、  
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)  
までお願い申し上げます。

## 「お客さま本位の業務運営に関する取組状況について」

京都中央信用金庫は、2017年9月に「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」を制定致しました。お客さまの資産形成に寄与するために、最適な商品・サービスをご提案できるよう努めてまいります。

### ■投資信託残高の推移



※自己取引含む

### ■預り資産販売 上位5商品

○投資信託販売 上位5商品

2018年度				
順位	商品名	投信会社名	投資対象	決算頻度
1	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	国内リート	毎月
2	しんきん日経平均オープン	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	国内株式	年1回
3	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント株式会社	海外株式	年1回
4	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	国内株式	年1回
5	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興アセットマネジメント株式会社	海外株式	年2回

※2019年3月末現在(自己・DC除く)

※投資対象が国内・海外を含むものは海外に統一

○生命保険販売 上位5商品

2018年度					
順位	商品名	保険会社名	商品種類		
1	プレミアプレゼント	第一フロンティア生命	一時払い	円建・外貨建	定額終身
2	外貨建・エブリバディプラス	明治安田生命	一時払い	外貨建	定額終身
3	生涯プレミアムワールド4	T&Dフィナンシャル生命	一時払い	外貨建	定額終身
4	かがやき、つづく2	三井住友海上プライマリー生命	一時払い	円建	変額終身
5	ロングドリームGOLD2	日本生命	一時払い	外貨建	定額終身

※2019年3月末現在

## ■預り資産の商品ラインアップ

お客さまに最適な商品をご提案できるよう、下記の商品を揃えております。  
 今後も、お客さまの真のニーズにお応えできるよう、多種多様な商品の提供に努めてまいります。

### ○投資信託ラインアップ

2018年度		
投資対象	取扱商品数	取扱商品比率
国内株式	14	21.9%
海外株式	15	23.4%
国内債券	2	3.1%
海外債券	13	20.3%
国内リート	2	3.1%
海外リート	4	6.3%
バランス	10	15.6%
その他	4	6.3%
<b>合計</b>	<b>64</b>	<b>100.0%</b>
(うちノーロード商品)	8	12.5%

※2019年3月末現在

※投資対象が国内・海外を含むものは海外に統一

### ○生命保険ラインアップ

2018年度				
商品種類		取扱商品数	取扱商品比率	
一時払	円建	6	23.1%	
		定額個人年金	1	3.8%
		変額個人年金	0	0.0%
		定額終身	4	15.4%
	変額終身	1	3.8%	
	外貨建	10	38.5%	
		定額個人年金	2	7.7%
		変額個人年金	2	7.7%
		定額終身	6	23.1%
	変額終身	0	0.0%	
小計		16	61.5%	
平準払	定額個人年金	2	7.7%	
	終身	3	11.5%	
	がん・医療	3	11.5%	
	学資保険	2	7.7%	
	小計	10	38.5%	
<b>合計</b>		<b>26</b>	<b>100.0%</b>	
(うち手数料開示商品)		12	46.2%	

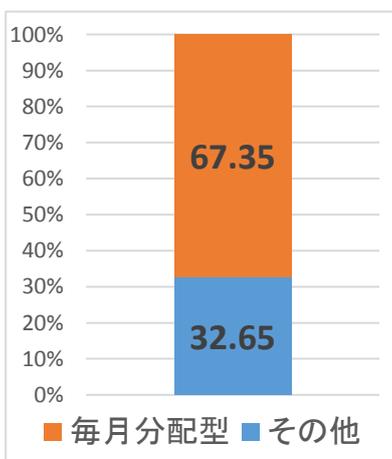
※2019年3月末現在

※販売休止中商品を含む

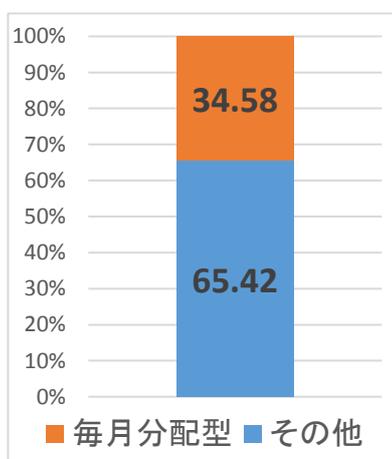
※通貨選択型商品は外貨建に含む

## ■投資信託販売に占める毎月分配型の販売比率(金額ベース)

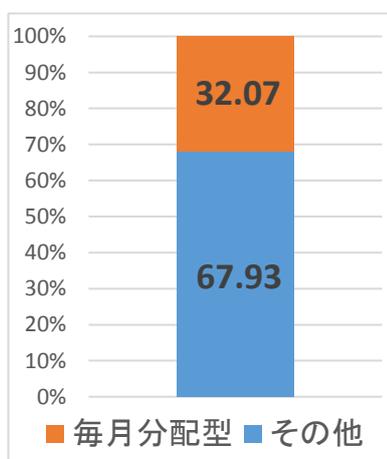
2016年度



2017年度



2018年度



※投信自動積立・自己・DCを除く

## ■FP関連資格取得者数

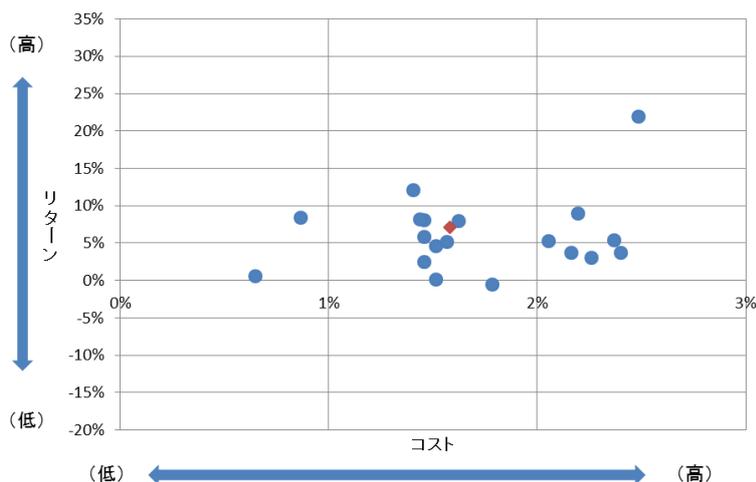
<FP関連資格取得者数>

812名(ファイナンシャル・プランニング技能士 1級・2級資格取得者数/2019年3月末現在)

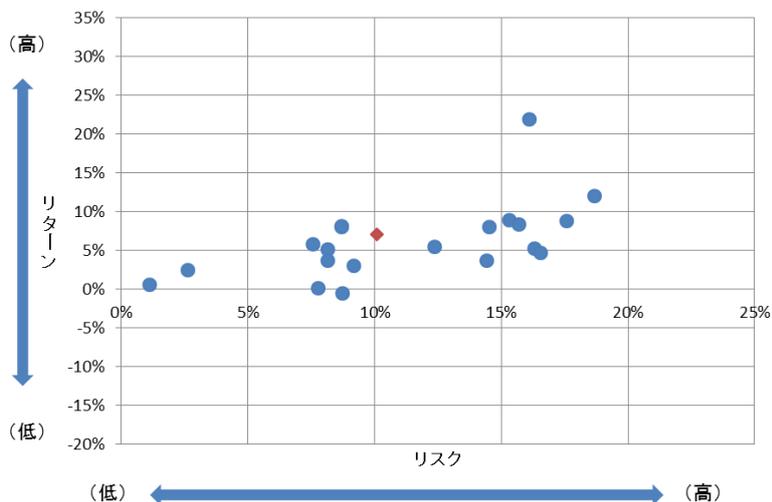
<金融窓口サービス技能資格取得者数>

293名(金融窓口サービス技能士 1級・2級取得者数/2019年3月末現在)

〔共通KPI〕 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.58%	7.10%

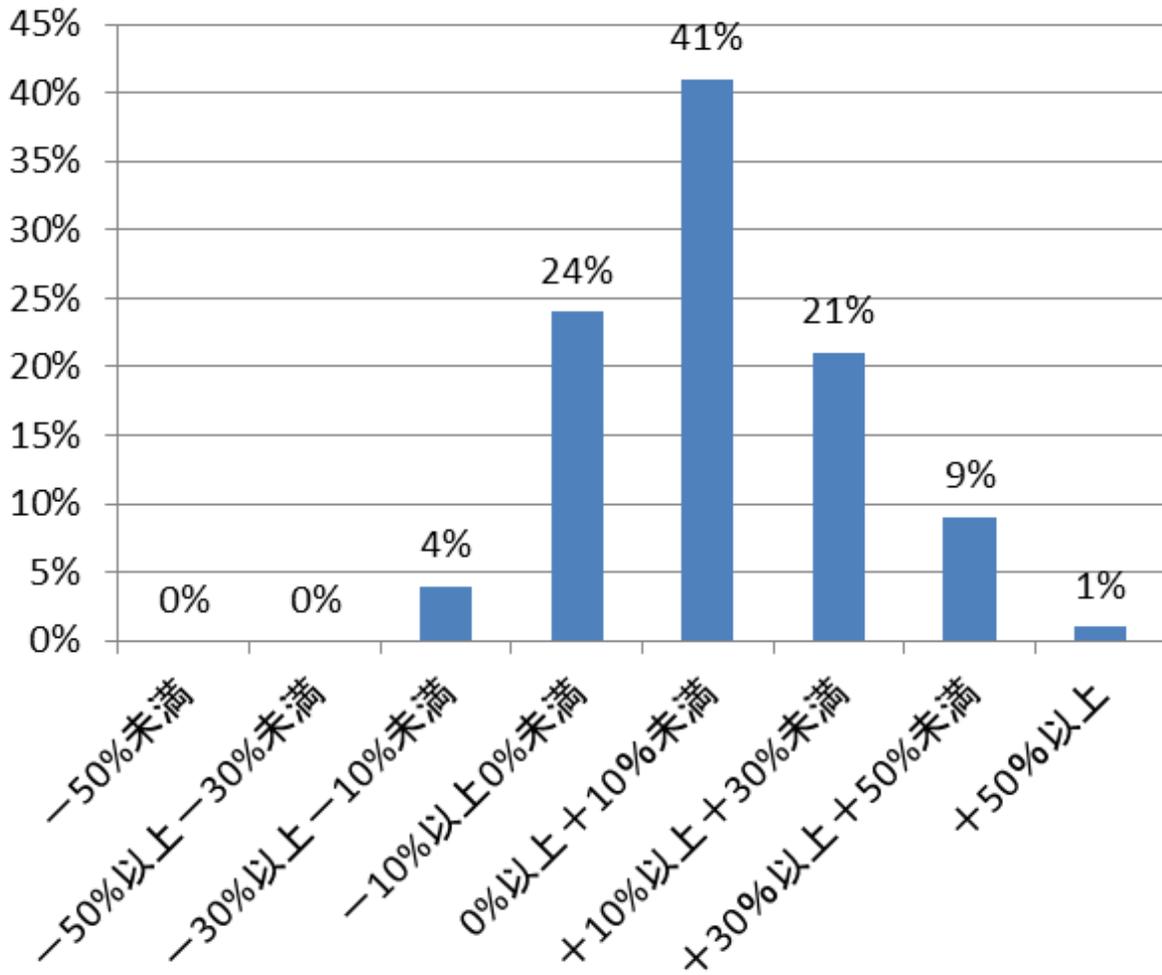


残高加重平均値	リスク	リターン
	10.08%	7.10%

銘柄名
① しんきんJリートオープン(毎月決算型)
② 新光US-REITオープン
③ しんきん3資産ファンド(毎月決算型)
④ しんきん公共債ファンド
⑤ 京都・滋賀インデックスファンド
⑥ しんきん世界アロケーションファンド
⑦ DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
⑧ しんきんインデックスファンド225
⑨ マニュライフ・変動高金利戦略ファンドBコース(為替ヘッジなし・毎月)
⑩ しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)
⑪ 新成長株ファンド
⑫ しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)
⑬ しんきん好配当利回り株ファンド
⑭ 三井住友・グローバル・リート・オープン
⑮ ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)
⑯ しんきんJリートオープン(1年決算型)
⑰ ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)
⑱ グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド
⑲ ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)
⑳ ニッセイ/バトナム・インカムオープン

預り資産残高上位 20 銘柄 (設定後 5 年以上) のコストとリターン、リスクとリターンをグラフ化しました。  
 コストは 5 年間保有した場合の 1 年あたりのコスト、リスクは過去 5 年間の標準偏差、リターンは過去 5 年間のトータルリターンです。  
 ※基準日 2019 年 3 月末

〔共通KPI〕 投資信託運用損益別お客さま比率



基準日時点で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに算出しました。運用損益率がプラスのお客さま割合は、72%でした。

- ・運用損益（トータルリターン）＝基準日時点の評価金額＋累計受取分配金（税引き後）＋累計売付金額－累計買付金額（含む税込販売手数料）にて算出
- ・個人のお客さま口座のみを集計

※基準日 2019年3月末